

和の光

宝塚市立西谷中学校



■「中山五月台中・西谷中 合同夏の句会2024」を開催しました

【季語「向日葵（ひまわり）」】

遊んでる向日葵と太陽アッチむいてホイ！
そそくさとひまわりを襲うハムスター
太陽に笑顔を返す向日葵さん
向日葵が咲き枯れるまでの恋だった
向日葵と並んで少し背伸びする。
ひまわりに被せてあげた夏帽子
向日葵に見下ろされる敗北感
ひまわりも顔がこんがり球児かよ
ホームランひまわり顔負け笑顔咲く
向日葵の横に寝転び日向ぼこ

【季語「雷」】

雷が鳴って働く警備員
雷様そうおこらずにごゆるりと
夏休み今年も落ちる母の雷
振り落ちる雷目視 my mother
リビングに雷多発受験生

【季語「熱帯夜」】

愛犬もおなかをみせる熱帯夜
怪談で冷や汗たらり熱帯夜
ねったいやねぐるしいにもほどがある
熱帯夜家で見守るパリ五輪
熱帯夜いつとともに生きていく
熱帯夜寝相がどんどん悪くなる
熱帯夜眠れぬ窓に星一つ
熱帯夜流星に父が大興奮
八月の暑さ増し増し熱帯夜
水を飲む老いたる犬と熱帯夜

【季語「レモン水」】

一点差あの日の試合とレモン水
いつかまた君と飲みたいレモン水
酸っぱくも甘くも感じるレモン水
背のびして友と行く店レモン水
空見上げ星に手をおきレモン水
父に問う「レモン水とは？」いさ知らず
問題集頭を冷やすレモン水
レモン水今の私と正反対
レモン水酸いも甘いも飲みほして
私たちレモン水を知りません

【自由季語】

70個もみじまんじゅう買すぎた
青い夏スプレーのにおいすぐわかる
憧れの先輩追いかけて夏休み
暑すぎる運動終わりのアイス神
お下がりの辞書にマーカー夏の夜や
金魚すくいポイ破れたり敗れたり
暗闇を強く灯した線香花火
下校中近所の人に柿もらう
詩吟舞台の祖父は雄姿夏袴
宿題をする準備は終わったよ
受験生焦る気持ちは警戒アラート
せみだけが取り残される申の刻
せみの声体感温度プラス5℃
筒の中覗く先には金平糖
夏祭りだれといくのかあの人は
夏祭りちょっとおめかしワンピース
夏祭り隣はやっぱりいないのか
夏祭り人ごみ見てる空のネコ
夏休み去年と違って忙しい
夏休みコンティニューボタンどこにある
夏休みそんなのいらない想う僕
夏休みプールに祭りにあと勉強
なつやすみぶくぶくぶく太ってく
夏休み勉強捨てて遊びます
夏休み酔ってるパパは頼りない
花火見る君の横顔僕は見る
飛行機から眺める景色火樹銀花
兵庫県沖縄よりも暑かった
ぴらぴらと日記をめくる兄の部屋
プカプカプカ私は魚海月がいい
盆休み祖母の家まで冒険だ
見るたびに変わる台風やめてくれ
もう終わり？これが私の夏休み
冷房の中での部活最高です

夏休みを使って、中山五月台中と西谷中の生徒の皆さんに俳句を作ってもらいました。その俳句を基に、「中山五月台中・西谷中 合同夏の句会2024」を開催しました。（作品は左記のとおり）

出揃った俳句を両校の生徒、教職員で投票して「みんなが選ぶ五中・西谷中俳句王」「先生が選んだプレミアム句」「校長が勝手に選ぶ名人句」などを選びました。どれも中学生の感性の豊かさを感じる素敵な俳句だと思います。

【名人句】

「下校中近所の人に柿もらう」 1年生 Aさん

【入選句】

「ねったいやねぐるしいにもほどがある」 1年生 Bさん

「向日葵の横に寝転び日向ぼこ」 2年生 Cさん

「暗闇を強く灯した線香花火」 3年生 Dさん

9月20日に、中山五月台中から田中校長先生にお越しいたき、西谷中生の作った俳句についてのコメントや俳句づくりのコツなどを教えていただきました。西谷中は全校生徒44名の小規模校ですが、俳句を通して同世代の中学生が感じている事やものの見方、表現の仕方などを学ぶ貴重な機会になりました。田中校長先生をはじめ、中山五月台中の皆さんに心からお礼を申し上げます。



出揃った俳句の紹介



名人句の表彰を受けました（Aさん）

俳句づくりのポイントも教えていただきました